

2025年1月6日

## 2025年 社長年頭の挨拶（要約）

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区）は、新年にあたり、社長の松本 伸弘より従業員に向けて年頭の挨拶を行いましたので、その要旨を下記の通りお知らせします。

### 本年の経営方針「変革に挑戦し、ものづくりにこだわる」

事業環境が目まぐるしく変化する中で、これまでの仕事のやり方を継続することが必ずしも最適とは限りません。私たちは「ものづくり」に対する深いこだわりを持ちながら、継続すべきものは確実に継承しつつも、現状に満足せず常に変革していかなければなりません。新しい技術や方法論を積極的に取り入れ、皆さん一人ひとりが新たな挑戦を通じて成長していくとともに、それを社内に根付かせることで社員と会社が共に成長していく文化を醸成していきたいと思っています。

### 本年の目標

#### 1. 新中期経営計画で掲げる事業戦略の確実な推進

当社は2021年中期経営計画（対象年度：2022年度～2024年度）で取り組んだ施策の効果を最大限に発揮させ、経営基盤の強化を図るとともに、新たな中期経営計画で掲げる施策を着実に遂行し、長期ビジョンや「2030年のありたい姿」の実現を目指します。また、「資本コストや株価を意識した経営」を実現するため、資本効率（ROCE）改善を目指した取り組みを進めていきます。

#### 2. 「2030年のありたい姿」の実現に向けた活動の推進

当社グループは、「2030年のありたい姿」を2020年3月に公表しましたが、国際情勢や社会的要請の変化を踏まえ、重要課題やKPI、目標の見直しを進めており、本年はこれを公表予定です。新たな「2030年のありたい姿」の実現に向けて、皆さん一丸となって課題解決に取り組んでいくようお願いします。

#### 3. 経営基盤の強化

安全、環境、コンプライアンス、そして人材は安定した事業運営に必須の要素であり、本年もこれらの強化に重点的に取り組みます。

安全については、社員一人ひとりが危険感受性を高め、自分事として向き合うことが必要です。環境保全については、環境リスクの低減と持続可能な社会を目指し、温室効果ガス（GHG）排出量削減や低炭素原料の増処理などに取り組みます。また、法令遵守と倫理的行動は企業の基本であり、コンプライアンス意識の向上は企業としての社会的責任です。法令の遵守だけでなく、その精神を理解し、モラルの欠如による違

反を防ぐために、一人ひとりが自身の行動に責任を持ち、積極的に取り組むことが重要です。さらに、人的資本経営の取り組みも「ものづくり」の強化に欠かせない要素です。新人事制度などの仕組みは整いつつありますが、人材の価値を最大化するためには、新しいアイデアを組織として奨励し、それを受け入れる自由闊達な風土が何よりも大切です。

以上

<本件に関するお問い合わせ>

住友金属鉱山株式会社 広報 IR 部 TEL: 03-3436-7705